

「わが家の節電チャレンジ2014」チェックシート

関西経済連合会・関西広域連合

この夏、電気の供給力は、全国的に見ても昨夏より厳しい見通しです。
昨夏以上の節電をめざして、ご家庭での着実な取組みにご協力をよろしくお願いします。
このチェックシートを、冷蔵庫のドアなど普段から見えやすい場所に張り付けて、ご利用ください。

熱中症など健康上の支障をおよぼさない範囲での節電をお願いします。

■ 電気使用量を確認しましょう。

電気使用量を、関西電力の「はぴeみる電」（別紙参照）や検針票で確認し、表に記入しましょう。

	毎月の電気使用量 (kWh)			
	7月	8月	9月	平均
昨年 ①				
今年 ②				
差 ①-② (比) $(①-②) / ① \times 100$	(%)	(%)	(%)	(%)

※ 平成25年7月～9月の関西電力管内での、全世帯における平均月間電気使用量は、300kWh/月 程度

■ 取り組む節電メニューを決めましょう。

主な節電メニューと一般的な節電効果は、以下のとおりです。

チェック欄は、重点的な取組みの決定や、途中段階での確認などにお使いください。

主な節電メニュー		削電効果	チェック
エアコン	① 室温28℃を心がける。(設定温度を2℃上げた場合)	10%	
	② “すだれ” や “よしず” など窓からの日差しを和らげる。 ※ エアコンの節電になります。	10%	
	③ 無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する。	50%	
冷蔵庫	④ 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。 ※ 食品の傷みにご注意ください。	2%	
照明	⑤ 日中は不要な照明を消す。	5%	
テレビ	⑥ 省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。 ※ 標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	2%	
温水洗浄便座	⑦ 温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用する。	どちらかで、1%未満	
	⑧ 上記の機能がない場合、使わない時はコンセントからプラグを抜く。		
ジャー炊飯器	⑨ 早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。	2%	
待機電力	⑩ リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。 長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	2%	
わが家の特別メニュー			

■ 次のような取組みは、将来にわたって節電や省エネが続きます。

- 省エネ性能の高い家電製品、LED照明への買い替え
- 二重窓や断熱サッシ、ペアガラスなどの導入
- 太陽光発電や家庭用燃料電池の導入

